



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月4日

上場会社名 大石産業株式会社 上場取引所 福
 コード番号 3943 URL http://www.osk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田中 英雄 TEL 093-661-6511
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,490	1.3	750	21.4	907	22.5	663	37.1
2019年3月期第3四半期	14,301	3.7	617	△30.3	740	△28.4	484	△34.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 609百万円 (68.4%) 2019年3月期第3四半期 361百万円 (△59.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	171.83	—
2019年3月期第3四半期	121.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	21,826	13,765	62.9
2019年3月期	21,006	13,407	63.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,733百万円 2019年3月期 13,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2020年3月期	—	27.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	6.5	1,050	38.2	1,300	37.6	900	55.9	232.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社 (社名) 柳沢製袋株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,664,000株	2019年3月期	4,664,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	809,279株	2019年3月期	785,779株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	3,861,771株	2019年3月期3Q	3,982,306株

※ 1. 期末自己株式数には、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) の保有する当社株式 (2020年3月期3Q 98,000株、2019年3月期 98,000株) が含まれております。また、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2020年3月期3Q 98,000株、2019年3月期 98,000株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しがみられ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国の通商政策の動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱など海外経済の動向と政策に関する不確実性、中東地域を巡る情勢、原油価格の上昇や金融資本市場の変動等により先行きは不透明な状態が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは「TPS（トータル・パッケージング・ソリューション）提案」により顧客満足を徹底的に追求するとともに、全社あげてイノベーション活動に取り組み、業績向上に努めてまいりました。

また、第1四半期でグループ会社に迎え入れた柳沢製袋株式会社も順調に操業しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、フィルム製品、海外紙袋製品が減収となりましたが、パルプモールド製品、新規に立ち上げた樹脂成型品、国内の重包装袋製品の増収により、144億90百万円（前年同期比1.3%増）となりました。利益につきましては、M&Aに関連する一時費用の計上もありましたが、緩衝機能材事業の好調により営業利益は7億50百万円（前年同期比21.4%増）、経常利益は9億7百万円（前年同期比22.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は6億63百万円（前年同期比37.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8億19百万円増加し、218億26百万円となりました。

流動資産については、受取手形及び売掛金の増加等により前連結会計年度末に比べて3億円増加しております。固定資産については、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて5億18百万円増加しております。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は80億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億60百万円の増加となりました。流動負債については、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて3億3百万円増加しております。固定負債については、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて1億57百万円増加しております。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は137億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億58百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の見通しにつきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,535,801	5,370,714
受取手形及び売掛金	4,194,219	4,713,056
電子記録債権	597,442	521,252
商品及び製品	745,050	900,942
仕掛品	111,709	128,733
原材料及び貯蔵品	1,129,842	936,518
その他	257,805	303,538
貸倒引当金	△16,208	△18,403
流動資産合計	12,555,662	12,856,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,574,776	2,670,492
機械装置及び運搬具(純額)	2,093,053	2,118,575
その他(純額)	1,731,074	2,162,680
有形固定資産合計	6,398,904	6,951,748
無形固定資産	174,348	140,984
投資その他の資産		
投資有価証券	1,057,418	1,096,049
その他	829,149	789,246
貸倒引当金	△8,596	△8,293
投資その他の資産合計	1,877,972	1,877,002
固定資産合計	8,451,225	8,969,735
資産合計	21,006,888	21,826,087
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,481,088	1,713,477
電子記録債務	1,787,200	1,791,664
短期借入金	886,948	806,869
未払法人税等	87,157	195,117
賞与引当金	212,623	116,748
その他	1,183,811	1,318,221
流動負債合計	5,638,831	5,942,098
固定負債		
長期借入金	236,118	281,379
役員株式給付引当金	24,243	24,243
退職給付に係る負債	1,385,404	1,395,348
その他	314,757	417,210
固定負債合計	1,960,524	2,118,182
負債合計	7,599,355	8,060,280

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,400	466,400
資本剰余金	416,991	416,991
利益剰余金	13,676,492	14,125,980
自己株式	△1,035,782	△1,072,231
株主資本合計	13,524,100	13,937,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	293,295	259,505
為替換算調整勘定	△343,470	△376,514
退職給付に係る調整累計額	△95,577	△86,245
その他の包括利益累計額合計	△145,752	△203,255
非支配株主持分	29,184	31,922
純資産合計	13,407,532	13,765,807
負債純資産合計	21,006,888	21,826,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,301,035	14,490,709
売上原価	11,460,397	11,397,879
売上総利益	2,840,637	3,092,830
販売費及び一般管理費	2,222,673	2,342,557
営業利益	617,964	750,272
営業外収益		
受取利息	1,669	1,552
受取配当金	17,001	19,940
受取賃貸料	143,127	143,127
為替差益	3,040	—
その他	52,710	68,818
営業外収益合計	217,548	233,438
営業外費用		
支払利息	35,993	37,757
不動産賃貸費用	11,368	11,671
売上割引	3,554	2,553
為替差損	—	914
デリバティブ評価損	20,727	13,219
その他	23,178	10,344
営業外費用合計	94,821	76,460
経常利益	740,691	907,250
特別利益		
固定資産売却益	1,080	60,630
特別利益合計	1,080	60,630
特別損失		
固定資産除却損	16,220	670
ゴルフ会員権評価損	1,650	—
特別損失合計	17,870	670
税金等調整前四半期純利益	723,901	967,210
法人税、住民税及び事業税	177,996	293,029
法人税等調整額	55,692	7,648
法人税等合計	233,689	300,677
四半期純利益	490,212	666,532
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,109	2,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	484,103	663,569

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	490,212	666,532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121,100	△33,790
為替換算調整勘定	△15,001	△33,043
退職給付に係る調整額	7,615	9,331
その他の包括利益合計	△128,487	△57,502
四半期包括利益	361,725	609,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	355,405	606,292
非支配株主に係る四半期包括利益	6,319	2,738

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準（I F R S）を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首からI F R S第16号（リース）を適用しております。I F R S第16号の適用に当たっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これに伴い、過去にI A S第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについては、適用開始日に使用权資産及びリース債務を認識するとともに、無形固定資産に含めていた一部の資産については有形固定資産のその他への振替を行っております。

その結果、当該会計基準の適用に伴い、当第3四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において固定資産のその他が228,852千円、流動負債のその他が13,436千円、固定負債のその他が127,134千円それぞれ増加し、無形固定資産が90,260千円減少しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。